

Press Release

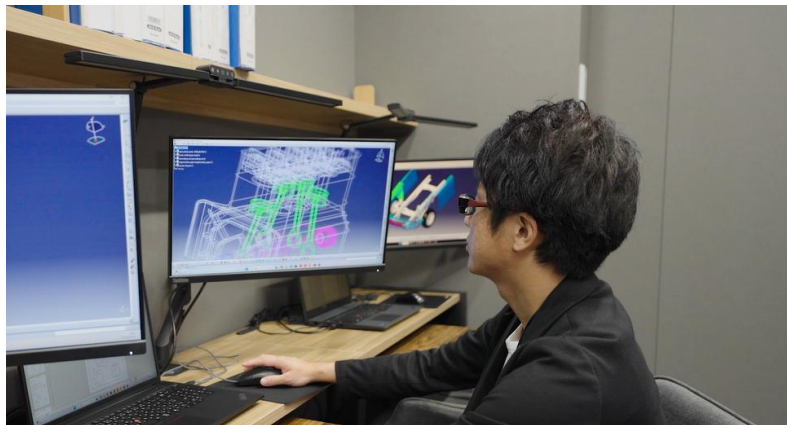
報道関係者各位

2026 年 1 月 14 日
株式会社クロップス・クルー

名古屋発一技術系人材サービスの最前線

トヨタグループで磨いた技術系人材サービスで、ものづくりの未来を支えるクロップス・クルー

愛知県名古屋市を拠点に 25 年、人材サービスを通じて地域産業を支えてきた株式会社クロップス・クルー（本社：愛知県名古屋市 代表取締役社長：志村聡子）。名古屋鉄道グループの一員として培った地域ネットワークを強みに、多様な企業へサービスを提供してきた。中でも近年、とりわけ存在感を増しているのが、技術系人材サービス（技術支援・エンジニア派遣）だ。自動車産業の構造変化が加速する中、同社は“技術者を送り出す”だけでなく、“技術者を育てる”ことに重点を置き、東海地域のものづくりを担う企業から高い信頼を得ている。



■技術者を育てることが、企業価値になる

トヨタグループで 20 年磨いた教育ノウハウ

クロップス・クルーの技術系サービスは 2004 年の立ち上げ。当時トヨタ系企業で派遣スタッフとして働いていた田中専務が、「今度は派遣する側に回ってみたいか」と声をかけられ、現場での経験を活かしながら「技術者派遣の価値を高めたい」との思いからゼロから始めた事業だ。

製造業の現場で必要とされるスキルが年々高度化し、経験者不足も深刻化するなか、着実に信頼を積み上げてきた理由は、一貫した“教育投資”にある。事業開始の翌 2005 年には、技術教育センターを設置。製造・開発現場に必要なスキルを体系化し、未経験者でも 1～2 か月で一定の基準をクリアできる仕組みを構築した。

主な取り組みとしては、

- ・トヨタ OB 講師による基礎・文化研修
- ・CATIA・NX など主要 CAD ソフトの実習
- ・図面・解析・品質の基礎教育
- ・クリティカルシンキング・ビジネススキル研修

などがメニュー化され、現在、豊田エリアでの専属拠点運営では、こうして育った技術者が現場で評価され、さらに企業からの指名が増える“好循環”をつくり続けている。



田中専務は語る。

「良い技術者は“採る”のではなく“育てる”もの。教育への投資が、技術支援事業を大きくしてきました。」

■技術教育パッケージを外部企業向けに提供予定

そんなクロップス・クルーでは、長年、社内育成に活用してきた CAD 教育パッケージを、外部企業向けの有料サービスとして展開することも予定されている（サービス名は後日発表）。すでにトヨタ関連企業で導入が始まっており、今後は製造業各社に拡大する予定だ。“現場で通用する教育”として実績を積んだパッケージは、同社が蓄積してきた技術者育成ノウハウの象徴ともいえる。

また、クロップス・クルーのサイト内にある YouTube チャンネルでは「品質管理検定（QC 検定）」の解説動画を無料公開しており、登録者数は 1 万人を超えている。製造業の現場社員からも高い評価を受け、“教育に強い人材企業”としてのブランド形成に大きく寄与している。その中の 1 本、松井珠理奈さんが出演した動画も反響が大きく、教育事業の認知拡大を後押ししている。



■クロップス・クルー セミナー <https://youtube.com/@cropscrewseminar?si=l6nbib8xbQ6FcT58>

■WEC 北東アジア地域会議が示した、人材サービスの未来

中国・韓国との教育連携が生まれた背景

2025 年 10 月、金沢で開催された第 19 回 WEC 北東アジア地域会議。クロップス・クルーもメンバーとなっている日本人材派遣協会が主催するこのイベントでは、日本・中国・韓国が、人材サービスの社会的価値や危機対応などについて、各国の現状や課題などが議論された。

田中専務が強く感じたのは、中国・韓国では人材サービスへの評価が「国策レベル」で高く、教育機関への投資規模も大きいという点だった。「国の後押しがあることで、人材サービスが“産業基盤”として認識されている。教育機関の整備もスケールが大きく、日本とのギャップを痛感しました。」

会議後には韓国の代表団がクロップス・クルー豊田支店を訪問。CAD 教育を中心に、車産業を支える技術者育成の仕組みを共有し合う場が生まれた。国を越えた教育協力の可能性が見えたことで、教育ノウハウが今後さらに広がる期待が高まっている。

■25 周年式典と、これからのクロップス・クルー 社員の声に向き合い、地域に必要とされる存在へ



2025 年 10 月、名古屋・金山のグランコートで設立 25 周年記念式典が開催された。
全国の社員・スタッフ約 300 名が集まり、アンバサダー松井珠理奈さんもサプライズ登壇。
永年勤続者表彰や技術者インタビューなどで社員との交流にも参加してもらうことで、会
社への愛着と仕事へのモチベーションを高める機会となった。

こうした社員の帰属意識を高める取り組みは、地域に根ざす企業としての一体感を生み、
次のステージへの土台となる。式典を経て、クロップス・クルーが目指す次のステージに向
けて、田中専務はこれからをこう捉えている。

「地域の企業と人を支えるという役割は変わらない。教育を軸に、技術者が安心して働ける
環境づくりを強化しながら、これからさらに名古屋のものづくりを支える存在であり続け
たい。」

【お問合せ先】

株式会社クロップス・クルー

所在地：愛知県名古屋市中区栄 3-7-9 新鏡栄ビル 7 階

TEL: 052-263-4334

MAIL: e-crew@cropscrew.co.jp

WEB サイト: <https://company.cropscrew.jp/>